

東京大学大学院農学生命科学研究科
生産・環境生物学専攻（植物病理学研究室） 助教 公募

1	職名	助教
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和6年4月1日以降
4	任期	あり5年、再任可。ただし、1回限りとし、再任の場合の任期は5年以内
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 植物病理学専攻分野
7	業務内容	1) 研究領域：植物病理学 2) 講義・実験・演習科目： （学部）応用生物学基礎実験Ⅰ・Ⅱ、応用生物学専門実験、フィールド農学基礎実習、フィールド農学応用実習、応用生物学研究演習、農家実習 （大学院）植物病理学特論、植物菌類学特論、植物細菌学特論、植物ウイルス学特論、生産・環境生物学特別講義
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 植物病理学分野において優れた研究業績を有し、在任期間中に独創的かつ高水準な研究を展開できる方 3) 当該専攻分野の教員と協力して学生の教育指導等を積極的に行っていただけの方 4) 業務内容2)の講義等の担当が可能なこと
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績（学位論文、原著論文、著書、総説、特許、その他） 3) 教育業績（担当授業科目、非常勤講師等） 4) 社会貢献（学会活動、委員会活動等） 5) 主要論文の別刷5編以内（コピー可） 6) 競争的資金の獲得状況（過去5年程度） 7) これまでの研究概要（1,500字程度） 8) 今後の研究計画ならびに抱負（1,500字程度） 9) 学部学生・大学院生に対する教育方針（1,000字程度） 10) 自己の研究・教育経歴等について評価できる方2名の氏名、職名及び連絡先 11) 上記1)～10)の書類について、PDFファイル（全てを1つのファイルにまとめパスワード設定したもの）をE-mailで送付してください。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。
14	応募締切	2024/1/4（木）必着 本研究科教員選考委員会にて選考し、教授会での承認を経て候補者を決定します。必要に応じて面接を行います。
15	書類送付先及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 担当：勝間進 TEL:03-5841-8994

	問い合わせ先	E-mail: skatsuma[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください)
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）</p> <p>外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p> <p>英語の能力を考慮します。</p>